

議長を除く11名の委員で、令和7年度補正予算、令和8年度予算を審査しました。

令和7年度補正予算

一般会計

〔歳入〕

〔町税〕

問 町民税法人分の現年課税が増加している要因は。
答 法人税割は利益に課税される。建設業、娯楽業に加え、米価高騰等で農業法人が前年比で12.1%伸びがあった。

〔寄附金〕

問 ふるさと納税寄附金1千万円の増加となった品目は。
答 年間金額は、馬刺し、フアマリアの子供服。件数は、馬刺し、米、ひし茶の順。

〔繰入金〕

問 小野弥太郎記念育英基金繰入金の申込がなかった理由は。
答 奨学金は年24万円であるが高校の授業料無償化に伴うのか、申し込みがない。今後、基金活用を検討する。

〔歳出〕

〔総務費〕

問 ガーナ共和国の首都アクラ市との姉妹都市の締結は。
答 本町で締結式を行いたいため、現在協議を進めている。

野口英世生誕150年もあり、ガーナとの交流は野口英世記念館だけでなく、国際交流協会での留学生の受け入れ、農業関係者の交流等が行われており、交流を進める意思の周知も今後強化を図っていく。

〔民生費〕

問 老人福祉センター温泉管布設替測量設計委託とは。
答 老人福祉センターは40年以上経過し、温泉管漏水が相次いでいる。長寿命化を図るべく、温泉管布設替えの設計を委託をする。

〔農林水産業費〕

問 猪苗代町産農産物等ポータルサイトは商品を紹介するイメージだが検索への対応が十分でない。今後は。
答 猪苗代のお米と蕎麦をPRするサイトの検索を強化

問 総務債、スキー場再開出資額が起債対象となる理由は。
答 国県の協議により、将来にわたる継続的な民間雇用の創出が見込まれる事業として、過疎対策事業債の雇用創出特別分である。



再開がまれるスキー場

〔歳出〕

〔総務費〕

問 市町村生活バス運行委託にかかる減額は。
答 事業者の赤字補てんを計上しており、運行実績による減額である。

し、ホームページとのリンクも図る。
問 いなわしろカワセミ水族館小中学生学習委託とは。
答 緑の村のカワセミ水族館は、いろいろな事業を行って、利用客も伸びている。今のところ、小中学生は無料、保護者は2分の1である。これをカワセミ水族館に委託し、無料になる事業を進めていきたい。より多くの小中学生、保護者が来館し、いろいろな学習もして欲しい。

併せて、カワセミ水族館展示館2階エアコン設置工事を行うものである。

〔商工費〕

問 地域活性化起業人発案事業の内容は。
答 観光協会にプロ人材として派遣しているが、まちづくり猪苗代にもプロ人材を派遣し、自走化並びに中心市街地等の活性化、空き店舗対策等を実施の予定である。発案事業の実施のため、地域活性化起業人を検討し、中心市街地活性化を行うものである。

問 放課後児童対策費会計年度任用職員人件費の減額理由は。
答 要支援児童に対する指導員を充足出来なかった。指導員の待遇改善を検討する。

〔農林水産業費〕

問 多面的機能支払交付金事業の補助金増額は。
答 農地維持支払い、共同活動資源向上支払い、水路等の長寿命化に対する支払い、3種類あり、農地維持と共同活動等の取組面積の確定による交付額の増額である。

〔商工費〕

問 商工業振興対策費の交付金の移住支援金の減額は。
答 単身での移住3件、世帯での移住3件、さらには子育て世帯として1件分を予定していたが、単身2件の見込みであるため減額する。

〔土木費〕

問 都市下水道での内水ハザードマップ作成とは。
答 7年度に内水面浸水想定区域で、以前浸水があった箇所データを収集し、データ化、図面化した。8年度にハザードマップを作成し、ホームページ等でマップを掲載して周知徹底を図りたい。



令和6年8月の大雨

問 道路メンテナンス事業の橋梁の委託で、橋梁の更新設計と補修調査とは。
答 更新は、作り直すということ、補修は、部分的な補修を行うということ。基本的には、補修を進めているが、構造的なことを踏まえて更新も考える。説明会等が必要とする場合は対応する。

〔教育費〕

問 こども園管理費の委託料の減額は。
答 ひまわりこども園の通園バスの運行台数を4台計上したが、実績が3台となった。利用者の減により1台分を減額した。

国民健康保険特別会計

問 国保基金積立金の減額状況は。
答 歳入と歳出の財源調整として、基金積立金を減額充当するが、基金積立金は当初比約3千8百万程増加しており、令和8年以降の国保税の激変緩和に備える。

介護保険特別会計

問 施設介護サービス給付費の減額は。施設で職員数が足りなく、受け入れられない状況か。
答 実績見込みで35人減となり、減額となった。施設入所の順番待ちが増加しているが、施設介護サービス給付費が受けにくいと見込んでいる。

〔消防費〕

問 洪水・土砂災害ハザードマップ作成委託とは。
答 県は、7年度に観音寺川、大倉川、高森川、小田川、梵天川、高橋川、小黒川の浸水想定区域を公表し、ハザードマップの更新を行う。土砂災害も最新の土砂災害警戒区域を加える。

問 消防自動車の配備は。
答 消防ポンプ自動車3城潟で、小型動力ポンプ積載型軽積載車が西館である。



消防ポンプ自動車

令和8年度予算

一般会計

〔歳入〕

〔地方消費税交付金〕

問 食品の消費税は税制が変われば、補正するのか。
答 当初予算の計上は、実績額に基づき計上をしている。減税政策を実施する場合には、減収となる見込みである。

〔地方交付税〕

問 地方交付税増額の要因は。物価高、人件費増も関係するののか。
答 職員給与改善費、会計年度任用職員に係る給与改定分、地域の元気創造事業費は新たな価格転嫁分に対応、臨時財政対策債を償還する8年度限りの措置を講じたものである。

〔県支出金〕

問 学校給食費補助金は、1人月5千200円の補助金では賄えないがその対応は。
答 補助金の計算は国の基準が示されており、それに従い算出している。補助金で賄えないものは歳出にかかる経費で不足なく計上している。

〔教育費〕

問 ひまわりこども園地中探査業務委託とは。
答 ひまわりこども園の駐車場地下に設置の地中熱冷暖房システムの配管周辺のアスファルトの一部に陥没があり、地盤探査機を使用し、地中冷暖の配管の周辺のアスファルト下の状況を調査するものである。

問 教育事業助成費の補助金の増額は。
答 猪苗代高校の全国公募で入学する町外からの留学生の家賃補助分で、一人当たり年間120万程で、8名見込みである。

国民健康保険特別会計

問 国民健康保険税が増額の理由は。
答 子ども・子育て支援納付金分が、令和8年度から追加される。